

第1日目 6月11日(土)

10:00～ 開会

文部科学大臣表彰科学技術賞受賞記念講演

辻 正二 (日本時間学会会長)

「東日本大震災と時間学」

自由報告タイムテーブル

10:40～12:00 【セッションⅠ】

①	細井 浩志	日本古代における大衍暦の進期限について	活水女子大学文学部
②	小山 恵美	平安期「宮仕え」生活における概日リズムパラメトリック同調についての考察	京都工芸繊維大学大学院
③	安永 信二	「前5世紀アテナイの暦について」	九州産業大学国際文化学部
④	鈴木 一馨	向きを変える龍～日本陰陽書に見られる四季と空間の変化～	(財)東方研究会

13:30～17:30 山口大学時間学研究所主催 公開学術シンポジウム

『時間体験の基礎—心理学、生物学、哲学からのアプローチ』

コーディネーター：一川 誠 (千葉大学文学部准教授・実験心理学)

講演者：一川 誠 (千葉大学文学部准教授・実験心理学)

「時間の体験についての実験心理学による解明」

糸 和彦 (熊本大学発生医学研究所准教授・時間生物学)

「ゾウの時間、ネズミの時間から、ハエの時間まで」

柏端 達也 (千葉大学文学部准教授・哲学)

「時間の非対称性と価値や幸福の問題」

特別講演：蔵本 由紀 (京都大学名誉教授・非線形科学)

「非線形科学と時間」

第2日目 6月12日(日)

自由報告タイムテーブル

12:30～14:10 【セッションⅡ】

⑤	橋口 真帆	自己認知とその神経基盤の検討	金沢工業大学
⑥	武藤 正彦	発疹を診るシャーロック・ホームズの思考の重要性	山口大学大学院医学系研究科
⑦	山崎 元気	入眠時における快適な照明の色光に関する研究	九州大学大学院芸術工学府
⑧	森田 麻登	抑うつと画像の感情価が主観的な時間評価に及ぼす影響	国際基督教大学大学院
⑨	Tian Zhongyuan	Does a Timer Exist in Escherichia coli ?	山口大学大学院理工学研究科

休憩

14:20～16:00 【セッションⅢ】

⑩	佐澤 翔太	A MeDASのデータを用いた太陽光資源の検証と予測：太陽活動による影響	山口大学大学院理工学研究科
⑪	三池 秀敏	(新)ロウソクの科学を超えて？	山口大学大学院理工学研究科
⑫	郷 茂夫	時間増大する人・組織リスク	榊原プリディクション郷事務所
⑬	三浦 保範	山口における歴史・科学的資料の加速器炭素年代の研究	山口市
⑭	藤澤 健太	大質量星形成領域G11.49-1.48のメタノール・メーザ強度変動におけるタイムラグと空間構造	山口大学時間学研究所

※当日の都合により発表プログラムが変更になる場合があります。